

打って、拾っての攻防戦！

◎第12回鬼北町長杯レクバレー大会

そのアタック、誰の元へ!?



5月15日、鬼北総合公園体育館で「第12回鬼北町長杯レクリエーションバレーボール大会」が行われました。選手たちは「諦めない」その一心で、どこまでもボールを追いかけ、手を伸ばします。そして、一球一球に思いを込めて、相手チームへ打ち返す選手たちの、その白熱した戦いに、会場の温度は上昇点が決まると、ハイタッチで喜びを分かち合い、仲間同士の絆をさらに深めていました。

主な結果は次の通りです。

- ▼一般の部①G3②ビックマウス
- ▼女性の部①シャルム②プリーティーウーマン

男たちの熱き戦い、いざ開幕

◎第12回ナイターソフトボール大会開幕式

選手宣誓する本土選手



5月10日、鬼北総合公園体育館で、第12回ナイターソフトボール大会の開幕式が行われました。式では、鬼北町ソフトボール協会の武田英喜会長が、「勝つても負けても、おいしいお酒が飲めるよう、楽しんでプレーしてほしい」と選手を激励。また、三島ウイングスの本土悠悟選手が、試合中のフェアプレーを誓いました。

去年同様、開幕式当日は雨天のため、開幕戦は延期となりました。20チームが参加する本大会は、9月頃まで熱戦が繰り広げられます。果たして、今年はこのチームが栄冠を手にするのでしょうか。

威風堂々と来場者をお出迎え

◎第44回日吉さつきまつり

写真に残す来場者



日吉盆栽会（会長・森下茂）が主催する「第44回日吉さつきまつり」が、5月28日・29日の2日間、道の駅日吉夢産地で開催されました。

会場に並んだのは、盆栽会の会員たちによって、愛情込めて育てられた約80鉢のさつき。その中には、何世代にも渡り引き継がれてきた、樹齢200年のものも。赤や桃色など、鮮やかに色付いた満開のさつきが、訪れた人を魅了していました。

また、会場内では、さつきの苗木の販売も実施され、力強く佇むさつきに魅せられた来場者たちは、嬉しそうに手に取り、購入していました。

見る人を笑顔にする、山野草の力

◎山野草・山あじさい展

興味深そうに眺める来場者



5月21日・22日の2日間、広見体育センターで、鬼北山野草会（会長・武田國次）が主催する「山野草・山あじさい展」が開催されました。

豊富な種類の山野草に加え、この季節ならではの、淡い優しい色をした山あじさいを多数展示。来場者は「かわいいね」「珍しい花やね」などと、言葉を交わしながら、一つ一つじっくりと見入っていました。

年に数回開催されている山野草展には、毎回大勢の人が訪れます。今回も、多くの愛好家で賑わい、共通の趣味を持つ者同士、会話にも花を咲かせていました。